

夢のかけはし



「萌え」で人をつなげる。

昭和62年鹿児島市生まれ。京都府立大卒。南九州市のスクールソーシャルワーカーや鹿児島市内のゲーム開発会社勤務を経て、現在、不登校やひきこもりの人を支援するNPOの相談員の傍ら、イラストレーターとして活躍。鹿屋市内に夫と暮らす。

趣味で描いていたイラストをアブリゲームに登場させてもらうようになった時から「自分のイラストで何かできないか」と考えるようになった。ある時、大好きな仙巖園（鹿児島市）の写真に女の子の絵を描き込んでSNSに投稿したところ、写真だけを投稿するより3倍近い反応をいただきました。この時、自分のイラストを通して、世界中の人に鹿児島の魅力を発信できると思えたのが、創作活動の原点です。

11月に「大隅アートライブ展」へゲスト出展することになり、作品が鹿屋市役所に展示されました。そして今年「かのや明治維新150周年記念事業」のポスターを制作させていただきました。創作活動において、自分の中に思い描いたものを実際に形にできた時は、何とも言えない達成感があります。作品を通して伝えたいものを少しでも感じとってもらえたら、創作活動をする身としては、これ以上ない幸せです。今でも心に残るエピソードと言えば、スクールソーシャルワーカーだった頃の話。何年も登校できていなかった子がいたのですが、その子の好きなアニメのイラストを描

デジタルイラストレーター

まむねむこさん

いて持つて行くと、翌日から学校に来てくれるようになり、無事に卒業式まで登校してくれたのです。自分のイラストが、何かを変えるきっかけになったことが本当にうれしく思いました。これからも、鹿屋・大隅・鹿児島を、自分が身に付けてきた力で少しでも盛り上げられたらうれいです。鹿児島の魅力を発信する時に、声を掛けられやすいイラストレーターでありたいと思います。現在、来年1月にリナシティかのやで開催される「リナシティまるとネオカルチャー」での出展に向け創作活動の真っ最中。私の「萌え」作品を多くの皆さんに楽しんでもらえるよう頑張ります！



【右】昨年11月に開催された「大隅アートライブ展」（市役所）
【左】自宅で行われるデジタルイラストの創作活動。専用ソフトを使って、パソコンの画面上にイラストを仕上げている。



12月18日(火) 9時5分からFMかのやにまむねむこさんが出演